

学校教育目標

# 成長の実感

**1学期は学級づくり**  
「聴く」姿勢の徹底

**2学期は行事で鍛える**  
表現力, 忍耐力, 協調性  
チームワーク 実行力

**3学期は成長の実感**  
成長の喜び, 来年への意欲

## 知

<重点目標>

1 学力の向上

達成指標: 通常の学期末テスト  
全国期待値の105%以上

2 がん熊タイム・熊チャレの充実

達成指標: 個に着目した取組を行った学級 100%

## 徳

<重点目標>

1 チャイムの遵守

達成指標: チャイムと同時に授業  
「ベル礼」達成90%以上

2 挨拶のできる子

達成指標: おじぎをして挨拶  
60%以上

## 体

<重点目標>

1 新体力テストの課題克服

達成指標: 全国平均以上の種目  
60種目以上

2 欠席日数の減少

達成指標: 無欠席 180人以上  
ゼロの日運動意識児童 70%以上

<目標達成のための手段>

- 「聴く」姿勢の徹底 (体を向ける)
- 学習規律の徹底(4秒礼・PPG)
- がん熊ノート指導の充実  
(丁寧な文字, めあて・まとめ・振り返り)
- 考えを「書く」時間を設定  
(言葉や式, ワークシート, ヒントカード)
- 「聞く・話す」活動を充実  
(ペアトーク, グループ学習)  
(「問う」説明, 図や式を示しながら説明)
- 授業以外での取組の充実  
(熊チャレタイム, がん熊タイム)

<目標達成のための手段>

- 生徒指導規程に基づく指導  
(シューズのかかと, シャツIN)
- 生徒指導三機能を生かした学級づくり (よさを褒める)  
(自己決定, 自己存在感, 共感的人間関係)
- 学校のきまり遵守の徹底  
(指導と評価)
- 取り出し指導(ドナドナ作戦)

<目標達成のための手段>

- 体力テストの個人目標値設定
- 体育の授業の工夫  
(サーキット, 課題のある種目強化)
- 競技力強化  
(体育行事に向けた取組)
- 健康安全指導の充実
- 外遊びロング休憩の充実
- 学期ごとの皆勤賞の授与
- アウトメディアの取組

<指定事業・ユネスコスクールの取組>

- 「学びの変革」パイロット校事業(実践指定校): 「課題発見・解決学習」の単元開発の推進
- 熊野町学力向上事業: 小中連携を生かした生徒指導・主体的な学びにつながる授業改善
- ユネスコスクール: 筆づくりの伝統と文化を継承した体験的学習の充実(ESDの実践)  
(低学年書道科, 筆づくり体験・筆踊り, 和太鼓「筆が舞う」)

<学力の現状>

- 熊野町学力調査結果, 国語は全国平均値の102%, 算数は104%, 理科は108%である。
- がん熊タイムを効果的に活用できていない実態が見られた。

<生徒指導の現状>

- レベル5の挨拶ができる児童は54%(自己評価)
- 無言清掃が徹底できていない。
- チャイムと同時に授業が開始できる学級97%達成

<体力・運動能力の現状>

- 新体力テストでは, 96種目中全国平均以上の種目は61種目, まだまだ伸びる。
- 平成28年度無欠席児童 186人(H27は195人)

## 読む子

たくさん本を読む(くまどく)

## 遊ぶ子

外でたっぷり遊ぶ

## 食べる子

三食しっかり食べる